

hinotori 手術件数が 500 件を超えました！

令和 7 年 12 月 24 日(水)に株式会社メディカロイドより、記念のトロフィーを贈呈いただきましたのでご報告いたします。

hinotori は、神戸大学がその開発に大きな役割を果たし、2020 年より実臨床の場に導入された初の国産手術ロボットです。

神戸大学医学部附属病院では 2020 年に初めて hinotori を使用しての手術（前立腺全摘除術）を成功裏に完遂したのを皮切りに、泌尿器科、外科、産婦人科領域を中心にロボット手術全般に対して積極的に hinotori を使用し、本院および ICCRC に設置している hinotori は日常的にフル稼働している状態です。特に泌尿器科では、静脈系に腫瘍塞栓を有する腎がんに対する根治的腎摘除術、膀胱全摘除術後の新膀胱造設術等の高難易度の手術に対しても hinotori の活用を推進しています。

本件につきまして、三宅副病院長より以下の通りコメントをいただいております。

「当院で hinotori を用いたロボット手術件数が 500 件を超えたことに非常に感慨を覚えます。今後も病院一丸となり、積極的に hinotori を活用してロボット手術の一層の発展に取り組み、当院で手術を受けていただく患者さんにその利点を最大限還元できるよう努めて行く所存です。」

今後も神戸大学医学部附属病院では、臨床、研究を問わず hinotori を使用した多角的な取り組みを継続していく予定であり、それらを通じてロボット手術のさらなる発展に向けて貢献して行きたいと考えています。

